

名 称	期 日	期間	会 場	参 加 者	研 究 内 容
					導部は、どのような役割をはたしたらよいか」 「高等学校における性に関する指導を、どのよ うに進めたらよいか」
特別活動講 習会	9.19(水) 9.5(水) 9.6(木) 9.20(木)	1日 1日 1日 1日	福島工業高校 郡山高校 若松女子高校 双葉農業高校	20名 31名 23名 24名	特別活動の諸問題について研修を行い、指導力の向上と生 徒指導の充実改善をはかる。 ○研究主題 「生徒の生き方を問う心のこもったホームルー ム指導はどうあるべきか」

(3) 生徒指導推進地域の指定

① 目 的

生徒指導推進地域を指定し、生徒指導に関する効果的
な指導体制と対策の樹立に資する。

② 主 題 「地域ぐるみの生徒指導」

③ 指定期間 昭和59・60年度

④ 指定地域 福島市

⑤ 推進事業

ア 推進会議の開催

イ 指導者研修会の開催

ウ 広報活動

エ 地区別研修会（44地区）及び実践活動

(4) 生徒指導研究会議

① 研 究 題

ホームルーム指導を効果的に行うための実践をどのよ
うに進めたらよいか。

② 研 究 内 容

生徒指導の中核となる場はホームルームであり、学校
教育の中で、学習指導とともにホームルール指導を充実
することが重要である。

本会議では、ホームルーム指導の諸問題について、研
究を進め、その成果を指導資料としてまとめる。

③ 会 議

第1回 5月24日(水) 第2回・8月1日(水)

第3回 10月9日(火)

(5) 進路指導関係各種研修会並びに講座

名 称	期 日	期間	会 場	参 加 者	研 修 内 容
高等学校進路 指導主事研修 会	5月28日(月) 5月30日(水)	3日	教育センター	107名	① 高等学校の進路指導主事に対し、進路指導に必要な専 門的事項について研修を行い、資質の向上を図り進路指 導の充実を期する。 ② 主 催 福島県教育委員会 ③ 内 容 ア 講 演 「高等学校における進路指導の課題」 日本リクルート・センター 次長 大江 淳 良 イ 研究発表 「生徒理解と自己理解」 喜多方工業高等学校 ウ 講 義 「進路指導の現況」 エ 研究協議 「生徒の進路意識の発達を促すために、 ロングホームルームにおける進路指導をど のように計画し、実施しているか」
進路指導講座	8月30日(木) 8月31日(金) 9月3日(月) 9月4日(火) 9月5日(水)	1日 1日 1日 1日 1日	須賀川高校 若松商業高校 福島商業高校 相馬農業高校 平工業高校	中学校84名 高校33名 中学校57名 高校23名 中学校42名 高校23名 中学校25名 高校14名 中学校42名 高校15名 合計 358名	① 中学校及び高等学校の教員に対し、進路指導に必要な 専門的事項について講習を行い、中学校及び高等学校に おける進路指導の充実を期する。 ② 主 催 福島県教育委員会 ③ 内 容 ア 中学校・高等学校における進路指導の課題 イ 学級・ロングホームルームにおける進路指導 ウ 望ましい進路指導のための中・高連携をどのように 推進するか ④ 講 師 福島中央テレビ社長 今 泉 正 顕 原町精器社長 古小高 三 夫